

# 公 告

契約担当官  
航空自衛隊第1航空団  
会計隊長 伊藤 勝

次により一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」を熟知の上、参加されたい。  
なお、本入札に係る契約締結は、当該業務に係る令和7年度本予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするものである。

## 1 競争入札に付する事項

### (1) 件名等

件名(品名)	規 格	単 位	予定数量	備 考
電力需給(岳山地区)	仕様書のとおり	式	1	

(2) 需給場所 航空自衛隊御前崎分屯基地(岳山中継所)

(3) 履行期間 令和7年4月1日 ~令和8年3月31日

## 2 競争に参加する者に必要な資格

(1) 資格審査結果通知書(全省庁統一資格)の交付を受けた者で「物品の販売」D級以上に格付けされた『東海・北陸地域』の競争参加資格を有する者

(2) 予算決算及び会計令(以下「予決令」という。)第70条及び第71条の規定に基づき、競争に参加できないとされた者でないこと。

(3) ア. 防衛装備庁長官から又は航空幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

イ. 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。

ウ. 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし、真にやむを得ない事由を防衛装備庁長官が認めた場合には、この限りではない。

(4) 電気事業法第3条第1項の規定に基づき、一般電気事業者としての認可を受けている者又は同法第16条の2第1項の規定に基づき、特定規模電気事業者としての届出を行っている者であること。

## 3 契約条項を示す場所 静岡県浜松市中央区西山無番地 航空自衛隊浜松基地 会計隊

## 4 競争執行の場所及び日時

(1) 場 所 航空自衛隊浜松基地 会計隊 入札室

(2) 入札日時 令和7年3月10日(月) 11時00分

## 5 入札方法

(1) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、消費税及び地方消費税込みの金額を入札書に記載すること。

(2) 入札価格の算定にあたっては、力率割引又は割増、発電費用等に係る燃料価格変動の調整額及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこととする。

## 6 保証金に関する事項

(1) 入札保証金 予決令第77条第1項2号により免除

(2) 契約保証金 予決令第100条の3第3号により免除

## 7 入札の無効

競争に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札

## 8 契約書等作成の要否 要

## 9 落札決定方式 総額決定(予定総額)

## 10 契約の方法 単価契約

## 11 その他

(1) 入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは、入札保証金相当額を徴収する。

(2) 入札に先立ち、資格審査結果通知書(全省庁統一資格)の写しを提出すること。(FAX可)

(3) 本入札における郵便入札を可とする。配達記録を有する手段により 令和7年3月7日 (金) 必着。

(4) 本書記載事項の詳細については、会計隊契約班に照会のこと。

電話(053)472-1111 内線 3765 FAX(053)472-7735 担当 青木

## 仕様書

## 1 概要

- (1) 件名 電力需給（岳山中継所地区）  
 (2) 需給場所 航空自衛隊御前崎分屯基地（岳山中継所）  
 静岡県島田市大代榎塚2662-26  
 (3) 業種及び用途 官公署（国家事務公務）

## 2 仕様

電力の調達に係る契約については、「国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針」（令和4年2月25日閣議決定）及び、2. (1)に定める裾切り方式による条件を満たすこと。

## (1) 供給電気方式等

	従量電灯C	低圧電力
ア 供給電気方式	交流単相3線式	交流3相3線式
イ 供給電圧（標準電圧）	100V/200V	200V
ウ 計量電圧（標準電圧）	100V/200V	200V
エ 標準周波数	60Hz	60Hz
オ 蓄熱式負荷設備の有無	無	無
カ 予定契約電力等	20kVA	22kW
キ 予定使用電力量	5, 444kWh	24, 843kWh

（月別予定使用電力量は別紙第1のとおり。）

## (2) 履行期間

自 令和7年4月1日00:00 至 令和8年3月31日24:00

## (3) 電力量等の計量

- ア 自動検針装置 : 有  
 イ 電力会社の検針方法 : 自動検針  
 ウ 電力量計構成 : スマートメーター

## (4) 受給地点

御前崎分屯基地の岳山中継所地区取引用計量器2次側接続点。

## (5) 電気工作物の財産分岐点

受給地点に同じ。

## (6) 保安上の責任分界点

受給地点に同じ。

## (7) その他

ア 力率は、使用期間中は電灯用100%、低圧電力用90%以上を保持する予定。

イ フリッカ発生機器等、電気の質に影響を与えるような負荷設備は特にない。

ウ 非常用自家発電設備を有している。構成は以下のとおり。

60kVA 1台

エ 各月の電気料金の算定において、基本料金の力率割引または割増、電気料金の燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金については、当該地域を管轄する一般電気事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（基本契約要綱）によるものとし、市場価格調整単価（燃料費調整単価（追加調整））については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める託送供給約款によるものとする。

オ その他、この仕様書に定めのない事項については、別途官側の指示に従うものとする。

表 月別予定使用電力量

(単位：kWh)

年 月	予定使用電力量 (従量電灯)	予定使用電力量 (低圧電力)
令和7年 4月	346	1,818
令和7年 5月	309	2,051
令和7年 6月	302	2,195
令和7年 7月	265	2,111
令和7年 8月	315	2,626
令和7年 9月	300	2,235
令和7年10月	328	2,094
令和7年11月	949	2,276
令和7年12月	1,022	1,760
令和8年 1月	476	2,030
令和8年 2月	447	1,920
令和8年 3月	385	1,727
計	5,444	24,843